

# Diversity & Inclusion

2022年5月20日

清話会 ランチセミナー(第2弾)

## 「業績UPに繋げるパワハラ対策」

---

～『織田信長と学ぶ 業績UPのパワハラ対策』上映と要点解説～

Human  
Resources  
Management

鳥飼総合法律事務所

弁護士 小島健一

[ke.kojima@torikai.gr.jp](mailto:ke.kojima@torikai.gr.jp)

## 【自己紹介～「予防法務型労働弁護士」】

- 依頼者は、使用者（企業、団体、自治体等）  
日系・外資系、大企業・中小企業、業種も様々
- 人事労務  
= “人”が働くことに関すること、全て
- 早い段階から依頼者に寄り添って、  
継続して解決までお付き合いする

## 【新しい支援の形】

- 紛争処理から **紛争予防**へ

さらに

“戦わずして勝つ”から“戦わずして負けない”へ

- “相棒” / “参謀”として **伴走する**

- 行動の選択によって、“**新しい土俵**”を作り出す
- 法律にとらわれずに、**人の心**を動かす
- **他領域の専門家**と信頼関係を築き、**協働**する

## 【パワハラ対策の完全義務化】

- 改正労働施策総合推進法（通称「パワハラ防止法」）により、2020年6月から、大企業にパワハラ防止措置を義務づけ
- 中小事業主にも、**2022年4月から義務づけ**（それまでは努力義務だった）
- “**パワハラ防止指針**”（厚生労働省）
- 国家公務員については、人事院規則10-16（パワー・ハラスメントの防止等）
- 以前から、判例で、使用者には“**職場環境調整義務**”があるとされ、損害賠償責任が問われている  
⇒ 過労自殺の背後にパワハラあり（例えば、「第2の電通事件」（2015年12月発生））
- **精神障害の労災認定基準**における出来事の類型に、2020年から「パワー・ハラスメント」が加えられた  
⇒ パワハラを理由とする労災の申請と認定がともに急増

## 【ロードマップを示します】

### □（準備） = 決意とルールを示す =

- パワハラのない職場づくり宣言
- 相談窓口を設置して周知
- パワハラ禁止・処分を就業規則化
- パワハラへの理解を深める研修

### □（運用） = 相談体制を機能させる =

- 相談窓口での適切な聴取と事実調査
- 当事者へのケアと助言
- 良好なコミュニケーションの研修

### □（再発防止） = 成長へつなげる =

- 行為者への懲戒処分と改善支援
- 好事例の経験の共有
- 効果的な指導・育成のための研修



# 【信長パワハラDVD】

労働行政監修 元厚生労働省事務次官 戸茆利和  
法律監修 弁護士 鳥飼重和

好評販売中

## 織田信長と学ぶ 業績UPのパワハラ対策

織田信長 要潤  
ODA 商事

最強の経営組織を  
作るのじゃ!

正しい  
パワハラ対策  
教えます

くのいち 壇蜜  
弁護士

2枚組パワハラ教育DVD

制作著作：「織田信長と学ぶ業績UPのパワハラ対策」製作委員会  
販売元：(株)鳥飼コンサルティンググループ

## 【劇中ワード解説】

### □ パワハラBOMB

- 本編では、パワハラを受ける人物たちに「心の爆弾」を表示します。
- 爆発に至る導火線の長さは、人それぞれ
- 同じ言葉をかけても、**受け取り方は人によって違う**から

### ■ ハート・ラング

- **パワハラとは対極な**、相手に対する思いやりから生まれるスマートな指導や言動のこと

### ■ イグ・ラング (ig=不名誉な(ignoble))

- パワハラとまでは言えないが、意図的・無意識に関係なく相手に不信感や嫌なストレスを与える言動のこと

※「ハート・ラング」「イグ・ラング」は(株)鳥飼コンサルティンググループの登録商標







## 【くのいち弁護士(壇蜜)の名セリフ】

- 「無知は罪よ」
- 「忍法と民法でお助け／解決」
- 「時間逆戻しの術」
- 「あきらめるな～！」

1時間でパワーハラ対策への意識が変わる！

# パワーハラメント防止 キックオフ 研修

監修 鳥飼総合法律事務所

主催 鳥飼コンサルティンググループ

講師 大庭さよ  
和田隆



労働行政監修 戸利和  
法律監修 鳥飼重和

# 織田信長と学ぶ 業績UPのパワハラ対策

第一巻 ソーシャルハラスメント編  
第二巻 教育・指導編

織田信長  
要潤

最強の経営組織を  
作るのじゃ!

舟渡士  
くのいち 壇蜜

会社が得する  
パワハラ対策  
教えます

## パワハラ防止 キックオフ研修

『織田信長と学ぶ業績UPのパワハラ対策』のワンシーンを鑑賞後、  
専門家2人がそのシーンの問題点や  
改善点について徹底解説。

今までにない  
**魅せる**パワハラ防止研修  
を映像化！

### キックオフ研修の特徴

- ①時間が短くて効率的
- ②効果測定付
- ③理解しやすい





相談者対応のすべてがわかる！

ハラスメント

# 相談窓口 担当者研修

～厚労省ガイドライン対応～

講師 和田隆 小島健一

監修 鳥飼総合法律事務所 主催 鳥飼コンサルティンググループ



自分の手帳に記入

## <無計画に記録すると…>

- ・見返した時に分かりにくい
- ・個人情報漏洩のリスク



わかりやすい  
ナレーション

導入 → ヒアリング → クロージング

適切な対応



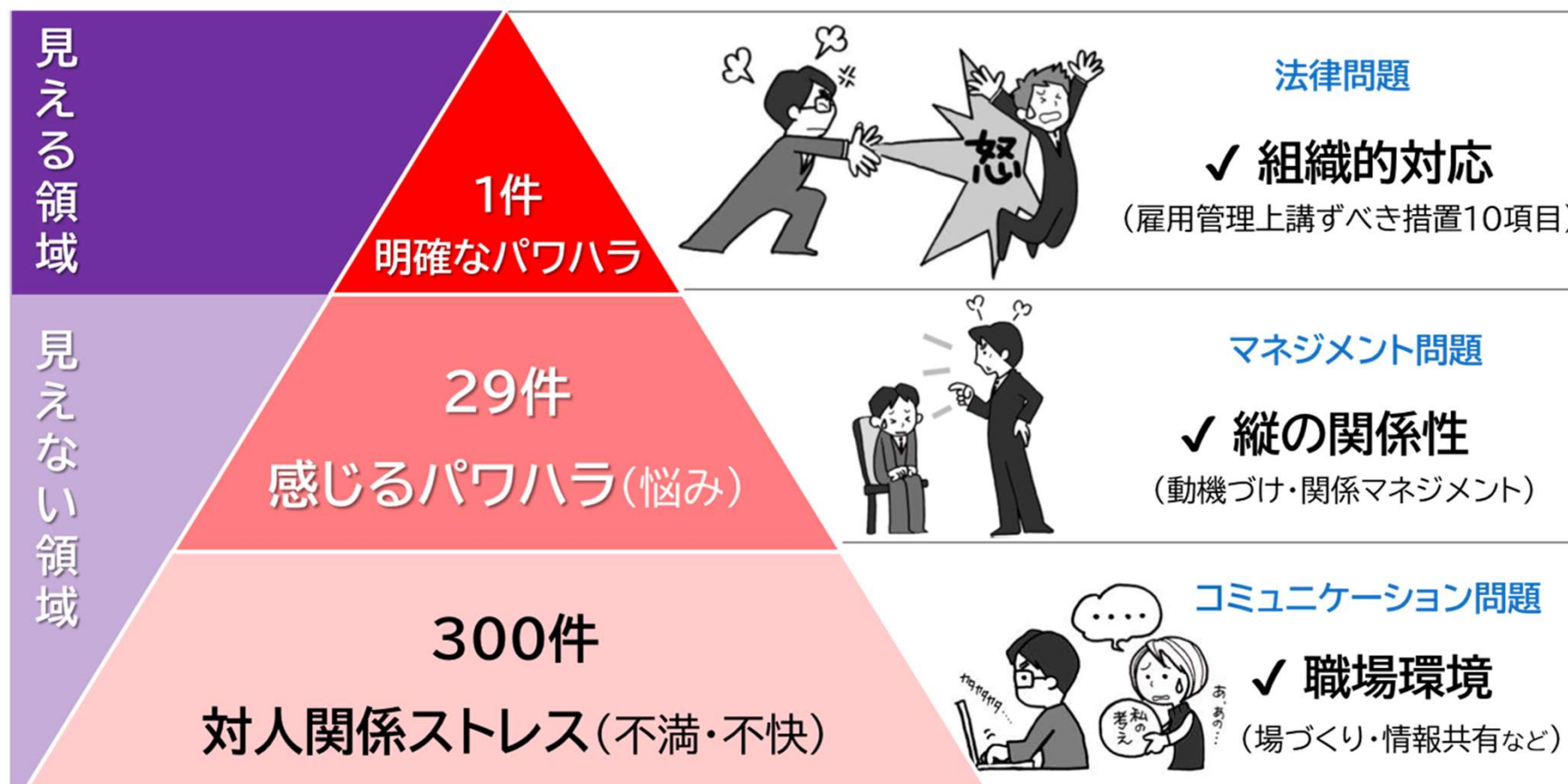
相談担当者  
林(29)

相談担当者  
太田(40)

適切な対応を  
映像で観れる

# アメリカ人技師ハインリッヒ 『1:29:300』の法則

1件の重大災害が発生する背景に  
29件の軽傷事故と  
300件のヒヤリハットがある



## 【グレーゾーンこそ重要】

「パワハラ」とは、

①優位性を背景に、

②業務の適正な範囲を超えて

③精神的・身体的苦痛を与え、

又は職場環境を悪化させること

- 業務上の必要な指示や注意・指導にたとえ苦痛を感じたとしても、目的と方法が業務として適正なら該当しない。

とは言うものの…、

- 同じ言動でも、自分との関係性（相互理解の程度など）や相手側の事情（立場（派遣社員）、経験（新人）、世代（叱られ慣れ）、性格（生真面目、不器用）、健康状態（メンタル不調）など）に応じて、判断は異なり得る

## 【上司の苦悩】

- たとえ部下を指導するためであっても、  
+ **不信感・嫌悪感** ⇒ **攻撃的・威圧的** で、パワハラに...
  - ☞ 実はこれ、**恐怖感** と **被害意識** から生まれている
- 上司に必要なことは、**まず**、  
**他人の個性と価値観は様々なことを知る。**  
さらに、**自分の個性と価値観もユニークなことに気づく**  
**それらを前提として初めて**、次のようなことができるようになる
  - 自分の感情をコントロールする
  - 丁寧に話を聞く
  - 具体的に指導する
  - 進歩・成長を認める

## 【パワーをつかいこなす】

□ 自分の言動を

かえりみる力

□ 相手の受け止め方を

おもんばかる力

□ 自らの思いを伝え、  
相手の思いを受け止める

「対話」の力



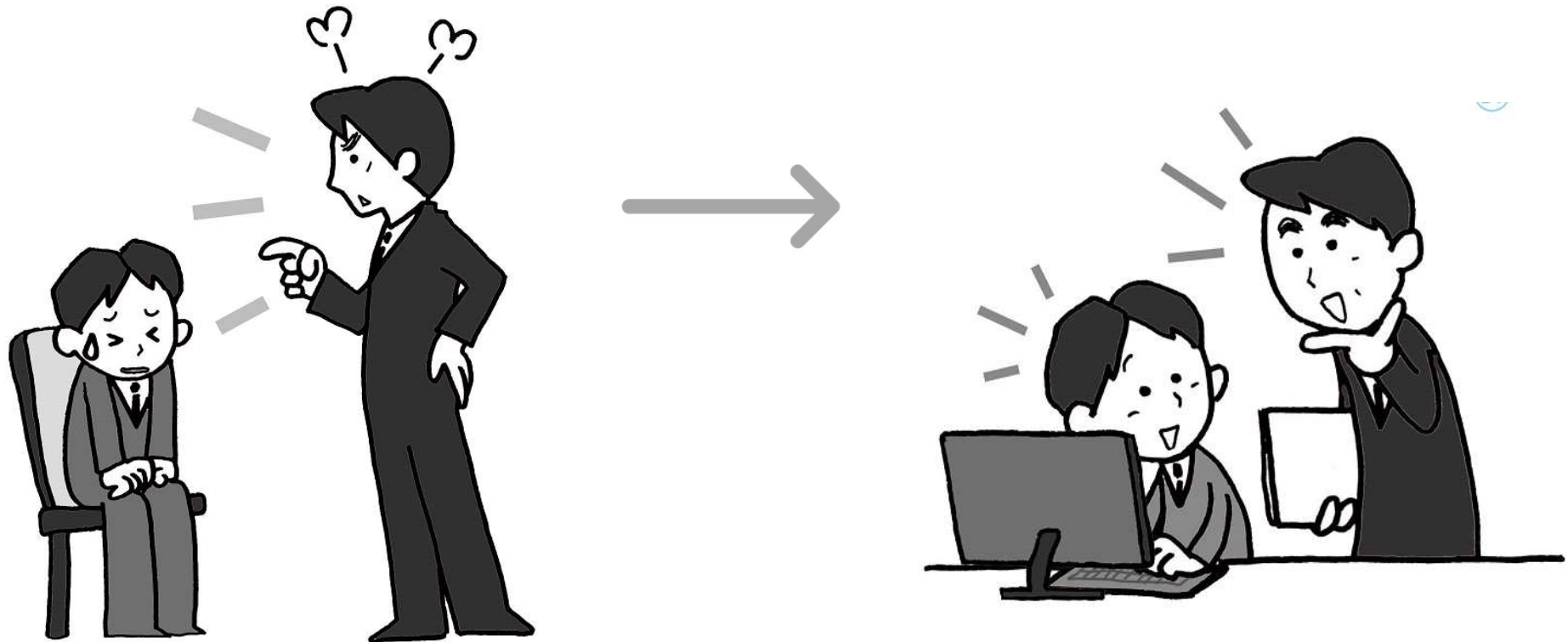
# 「今までの社会」から 「これからの社会」へ

- 1) 成長社会 …… 「**集団**」を重視
- 2) 成熟社会 …… 「**個人**」を重視
- 3) これからの社会 …… 「**関係**」を重視

# 職場の関係から生まれるもの

## パワハラ

## 共進化



ご清聴、ありがとうございました。

労働行政監修 元厚生労働省事務次官 戸利和  
法律監修 弁護士 鳥飼重和

好評販売中

織田信長と学ぶ  
業績UPのパワハラ対策

織田信長 要潤  
ODA商事

最強の経営組織を  
作るのじゃ!

正しい  
パワハラ対策  
教えます

弁護士  
くのいち 壇蜜

2枚組パワハラ教育DVD

ご注文はこちらへ  (株)鳥飼コンサルティンググループ <https://tcg-nobunaga.com/>